

## ポートランド州立大学語学研修参加報告書

外国語学部国際関係学科（参加時）

私は 2025 年 8 月 9 日～8 月 30 日の期間、ポートランド州立大学で三週間の夏季語学研修に参加しました。今回のプログラムは日本女子大学や福井大学、法政大学からもたくさんの学年の学生が参加しており、合計で 34 名の生徒が 2 つのクラスに分かれて学習に取り組みました。私は English Conversation Class、Portland Pop Cultures Program、Optional Conversation Class に参加し、自身の英語力の向上と異文化についての理解を深めるために、実りある学習を行えたのではないかと振り返ります。当報告書では、私の留学先での取り組みや自身の成長について詳しく説明いたします。

まず English conversation class では、より自然な英会話の流れやフレーズ、スラングの抑揚について学ぶことができました。授業の最初には先生が身近なテーマについて英語での質問を用意されており、それに私たちが回答を用意して簡単な問答を行うという学習がありました。この機会に限らず、この授業では誰かが回答に詰まった際に、先生や他の学生が助け舟を出す場面が多くあったため、クラスの全員が参加しながら英語の表現についての意見を多く交換する学習の場であったように思います。授業の内容については、レストランで英語での自然な注文方法など身近なものから、賛成、または反対意見とその理由をどう表現するかなど、自分の伝えたいことをしっかり英語で表現するための教材が用意されていました。また、毎日 3 つのトピックに関しての作文や、全員が参加する簡単なゲームなどのアクティビティが行われており、口頭と書体両方での英語の表現方法について、学びを得ることができたと思います。またある時は、先生流のチップの計算式や、学生から募ったイディオム、スラングの質問についても詳しく答えてくださり、文化的に見てあまり馴染みがない物事にも親しみを得的良い機会を頂いたと思います。

次に Portland Cultural Class では、大学付近のコーヒーショップや郊外に点在する Thrift store や Vintage Shop、Powells bookstore などのポートランドらしい場所を巡る Field Study を行いました。店員の方々にインタビューを行ったり、実際に顧客として訪問先のお店の雰囲気を経験することで、ポートランドならではの消費者意識やオーナーの方のサステナビリティへの意識について理解を深めることができました。この授業の最終日には、Field Study を行った訪問先についてのプレゼンを作り、自分の気づきをクラスに発表する機会を頂きました。自分の班のメンバーと発表内容に関して相談をすることで、Portland Keep Weird というスローガンもあるように、一風変わった個性を持つポートランドという街についてより理解を深められたと思いました。

また Optional Conversation Class では、同年代のポートランド州立大学の学生のバディと英語での英会話を行いました。このクラスは週に 2 回ほど行われ、「3 つ願いが叶うとしたら何を願うか」、「超能力を得るならどんな能力が欲しいか」など、日本の授業で

は扱われないようなテーマで英会話を行いました。相手の年代が近いこと、また 5～6 人で構成される小規模のセッションであったことなどの理由から自然と私の発言数も多くなり、すべての授業を通じて私が一番自発的に英語を話した場はこのクラスであったのではないかと振り返ります。

次に、今回のプログラムで予定されていた週末のアクティビティについて報告いたします。今回のプログラムでは日帰りで Columbia Gorge River や Oregon Coast への小旅行が企画されていました。また、土曜日には大学の構内に Saturday Farmers Market が開催されており、英語の授業でインタビューをする課題が課せられた事もありました。これらの機会は他大学の学生だけでなく渡航先の大学のバディとも仲を深める機会となり、常に英語でコミュニケーションを取るための絶好の機会であったと振り返ります。

私は今回の語学研修を経験したことで、英語での自発的な発言力や実践的な表現力が向上しました。また現地学生との交流や、授業で企画されていたフィールドスタディなどの機会を介して、英語でのコミュニケーションの方法や異国の文化に対して理解を深めることもできたように感じます。また、最後のプレゼンテーションの練習と発表の機会では、自信を持って英語で情報を発信する経験が得られました。私は本研修を通じて、言語や人とのつながりや、文化的な差異を受け入れることの大切さを実感しました。今回の機会を今後の英語学習に大いに役に立つものであると確信しているとともに、今後もさらなる英語力の向上に向けて、継続した努力を積み重ねていきたいと考えています。

